

# 市教委 教職員の命と健康を守るため時間把握へ

# 越教組 ニュース

越谷市教職員組合  
情宣部  
16.08.26(金)  
Tel 988-3281  
Fax 988-3283

## 文科省も「教職員の在り方と業務改善」発表

越教組は、七月七日に市教委と交渉を持ちました。今年の重点項目は、ハラスメント防止要綱の実効性、教職員の勤務状況の把握と過重労働解消、市費教職員の増員、各種調査の厳選・軽減でした。いずれも喫緊の問題であり、解決すべき課題であることは市教委も認めるところです。具体的にどう進めていくかが交渉のポイントとなりました。

**（組合）** 昨年度、組合に二件のハラスメント相談があった。二件とも被害者は、相談員の配置を含め防止要綱の存在を知らなかった。市教委は、ハラスメント防止要綱の周知を言っているが、何をしていたのか。

### 相談員の確認とともに要綱の徹底を

**（市教委）** 市教委から各校長へは四月に資料を示し、周知をお願いした。新任・転入校長には別日に越谷の教育情報とともに周知の仕方を説明している。今年ハラスメント要綱を配布し、校長会で相談員を置くことについても指導している。相談員を置くことを知らない学校もあったという状況は改善していきたい。**（組合）** 周知は言っただけでは徹底しない。各学校の相談体制整備を調査把握しないから徹底しない。調査することをで整備を進める

ことができる。防止要綱七条研修等には「教育長は：職員に対する必要な研修の実施：を講じなくてはならない」「：校長は：必要に応じて職場研修を実施するものとする」とある。昨年のハラスメント例では子どものイジメのような事案が発生している。ハラスメント関係の研修を計画して実効あるものにしてほしい。

**（市教委）** 防止要綱のダイジェスト版については検討していきたい。相談員の配置についても校長会で把握するように努力していきたい。**（組合）** 相談員の配置について確認してもらえるか。**（市教委）** 確認する。

### 実態を反映できる機器の導入を

**（組合）** 来年度から確実に勤務実態の時間把握をしていくというのでいいか。**（市教委）** 方法については調査中。できるだけ無理がなく、予算も可能なものを情報収集している。来年度中には必ず実施する。※1

**（組合）** 集計は校内だけでなく、全市的にも集計できる方法を導入してほしい。**（市教委）** 指導主事だけでなく、市役所のシステムエンジニアも加わって検討している。ただ予算を伴うことなので、どこまでのシステムが導入できるか不明。**（組合）** 機器を入れても自己申告型でなく、実態を反映できる方法を検討してほしい。それがないと教職員の異常な勤務状態は解決できない。

**（組合）** 川口の勤務時間把握のための機器導入に関する予算は、ソフト、カスターマイズ、カードリーダー

### 支援員の拡充は引き続き求める

**（組合）** 特別な支援を必要とする児童が増えていることを実感する等、支援員が足りないという学校の状況を報告。**（市教委）** 国や県に対し補助を申し込んでいる。市としては支援員を必要とする学校からの要望について一〇〇％予算要求している。ただ予算が

伴うこともあり、配置率は六五％。この率は数年変わっていないが、実数では微増している。重要性は理解しているの、引き続き努力したい。

**（組合）** 他市では支援員が多いと聞く。近隣の状況を調査して、もっと学校に人員を増やしてほしい。

**（組合）** 支援員がほしい。大変なクラス運営を続け、放課後を迎えようと会議。やっと終わったかと思うと提出書類が待っているではやりきれない。せめて報告は最小限に留めてほしい。生徒指導主任の経験から、調査・報告の多さに驚く。しかも同じような報告が多い。一つにできないか。

**（組合）** 調査・報告は厳選すべきと思っている。各課とも厳選、統合をしていきたい。ただ調査の一つの目的に予算獲得のための資

※1 予算は該当年度になって初めて執行できる。二九年度に整備が始まると四月から実施できないと説明。  
※2 「教職員の在り方と業務改善」：裏面に抄

### 人員増のためにこそ調査を

**（組合）** 調査・報告は厳選すべきと思っている。各課とも厳選、統合をしていきたい。ただ調査の一つの目的に予算獲得のための資

### 中学の部活は適正か

**（市教委）** 部活動は各学校で適切に指導されているととらえている。**（組合）** 回答では部活動は「適切に行われている」とのことだが、とても適正とは思えない。土日休みなし部活でも適正か。何をもちて適正とするのか基準を示す必要がある。

### 市教委が確認した内容